

池田高校 SSH 卒業生アンケート

高校 26 期生 J さん

(聞き手 英語科 長)

1 まず、あなたは今どのようなお仕事(生活)をされていますか。仕事の場合は、よろしければお立場もお教えてください。

海外アパレルブランド勤務

2 高校時代とはどういう研究をされましたか。

古文書の記録から、当時の天気記録を復元する研究班に所属していました。

3 研究活動の上で、最も印象深かったことは何ですか。

発表でつくばサイエンス Edge に出場する機会に恵まれたことです。全国大会での発表は貴重な機会になりました。また、自分たちと同時に出場したアリの研究班が最高賞を受賞し、世界大会出場を決めた現場を見て、アリ研究班の凄さを実感しました。

4 そこで学んだことはどういうことだと考えますか。

天気の研究そのものから学んだことではないのですが、研究も発表も共同作業でしたので、チームとして動くという感覚がついたと思います。先輩方に助けてもらったりする場面も多く、コミュニケーションをとって周囲の人と関係を作るトレーニングになったかもしれません。

5 SSH の学びにより、科学的な感性や好奇心、思考力は伸びたと思われますか。

これは自分ではよくわかりません。が、古文書の天気を研究の場合、ただ天気を羅列するだけでは何もわからないので、データをまとめることで説得力を持つという感覚はここで学んだと言えるかもしれません。

6 プレゼンテーションやわかりやすく話す力や表現力は付いたと思いますか。

これは、その通りだと思います。最初は緊張してプレゼンテーションもうまくできませんでしたが、発表の場数を踏むことで人前で話すことに慣れることができました。

7 高校時代が普通の教科学習だけで終わったとしたら、どう違ったと思いますか。

発表の機会に恵まれず、人前で話すのが苦手なままだったと思います。大学で英語を専攻していましたが、そのときには英語で発表する機会がかなり多く、高校で英語発表に慣れていてよかったと思いました。

8 SSH の学びは、あなたの理系選択に影響しましたか。また、研究したことで学習意欲は高くなっ

たと思いますか。

私は文系を選択しました。ただ、同級生が研究発表で世界大会出場することになり、そのことは自分にとっても刺激になったのを覚えています。

9 現在どのような生活を送っていますか。研究(仕事)はどんな様子ですか。今の自分に役立っているところはどんなところと考えますか。

2024年現在はインバウンドのお客様が多く、約7割が海外からのお客様で、英語で対応することも多くあります。また、つくばサイエンス Edge という大舞台に出られたことで、いろんな場面で話題を提供することができ、コミュニケーションが円滑に進む場面が何度もありました。

10 今後の池田高校のSSHについてどう考えますか。期待することなどを教えてほしい。

生徒が熱心に取り組めたらそれで充分だと思います。あえて挙げるとするなら、研究班・テーマを今よりも絞って、成果をあげられそうな研究に力をかけてもいいかもしれません。